

# いま、会いにゆきます



[いま、会いにゆきます\\_下载链接1\\_](#)

著者:[日] 市川拓司

出版者:小学館

出版时间:2007-11

装帧:

isbn:9784094082173

『いま、会いにゆきます』（いま、あいにゆきます）は、市川拓司によるベストセラーのファンタジー恋愛小説。世界の中心で、愛をさけぶと同じく、メディアミックスによるヒット作の1つである。

ある町に住む秋穂巧は、1年前に最愛の妻である澪を亡くし、1人息子の佑司と慎ましく過ごしていた。2人は生前澪が残した、「1年たったら、雨の季節に又戻ってくるから」という言葉が気になっていた。それから1年後、雨の季節に2人の前に死んだはずの澪が現れる。2人は喜ぶが、澪は過去の記憶を全て失っていた…。

そこから3人の共同生活が始まる…。

作者介绍:

市川 拓司（いちかわ たくじ、1962年10月7日 - ）は、日本の小説家。東京都出身で小学校まで府中市で過ごし、中学生のときに埼玉県へ移住、以降県内で暮らす。埼玉県立与野高等学校、獨協大学経済学部経済学科卒

業。出版社に就職するがわずかの期間で退職（本人いわく、ぶち壊し）、バイクで日本一周の旅に出る。その頃から妻のためにと小説を書き始め、1997年からはインターネット上で多数の作品を発表していた。ミステリー作家としてのデビューを目指していたこともあり、サントリーミステリー大賞、鮎川哲也賞、創元推理短編賞に応募した経験がある。

ネット小説が注目され、2002年に『Separation』でデビュー、同作品は『14ヶ月～妻が子供に還っていく～』としてテレビドラマ化される。2003年発売の『いま、会いにゆきます』は、ベストセラー小説「世界の中心で、愛をさけぶ」に折り込みチラシとして挿入され、これをきっかけに大ヒットとなる。この小説の映画化が注目を浴び、一躍恋愛小説の旗手となった。

ジョン・アーヴィング、イアン・マキューアンなどの影響がある。作品は概ね「愛」がベースとなっているが、同時に「死」がもう一つのテーマになっている。作風はホラーであったり、サスペンス色があったりもするが、SF・ファンタジー的要素を含ませた作りを最も好むようである。

本人は学生時代に長く陸上部に所属し、妻は器械体操して、その後はエアロビックダンスのインストラクターとなったことから、作品の主人公カップルはこの組み合わせがしばしば使われる。

目録:

[いま、会いにゆきます\\_ダウンロード1](#)

## 标签

市川拓司

日本文学

日本

小说

纯爱

今会いに行きます

純愛系

评论

映画より素晴らしい

-----  
好好读哦 简单又很有内容 第一本读完的日语原著呢

-----  
[いま、会いにゆきます\\_下载链接1\\_](#)

书评

-----  
[いま、会いにゆきます\\_下载链接1\\_](#)